



平成 22 年 10 月 15 日

大阪科学・大学記者クラブ加盟各社様

公立大学法人大阪市立大学

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

URL: <http://www.osaka-cu.ac.jp>

大阪市立大学創立 130 周年記念

子どもをテーマとした「秋の映画上映会」を開催します

大阪市立大学学術情報総合センターは、平成 22 年 11 月 1 日（月）、11 月 2 日（火）に、創立 130 周年を記念し、学術情報総合センターが所蔵する映像資料を幅広く市民の方に公開するため、映画上映会を開催します。

今回は観賞機会が少ないもので、社会的にも関心の高い、子供を取り巻く問題を扱った、質の高い海外作品を選びました。入場無料・申込不要ですので、お気軽にお越し下さい。

内容及び開催日時	■第 1 回 『それでも生きる子供たちへ』（2007 年／イタリア・フランス） 開催日時：平成 22 年 11 月 1 日（月） 13 時～15 時 20 分（開場：12 時 30 分） ■第 2 回 『子供たちの王様』（1989 年／中国） 開催日時：平成 22 年 11 月 2 日（火） 13 時～15 時（開場：12 時 30 分）
会場	大阪市立大学 学術情報総合センター1 階 文化交流室 大阪市住吉区杉本 3-3-138 (JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）」駅下車 徒歩約 5 分)
申込方法等	入場無料、申込み不要（各回先着 84 名）
問合せ先	大阪市立大学学術情報総合センター運営課 電話：06-6605-3217 FAX：06-6605-3218 (平日（月～金）8 時 45 分～17 時 15 分)
その他	開催期間中に、大阪市立大学杉本キャンパスを会場として、大学祭「银杏祭」が開催されています。合わせてお越しください。

学情 **秋** の映画上映会

第1回 11/1(Mon.) それでも生きる子供たちへ

ルワンダ、アメリカ、中国など
7カ国の子供が直面する厳しい現実を、
『インサイド・マン』のスパイク・リー、
『レッド・クリフ』のジョン・ウーなど
各国を代表する映画監督が綴る感動の
ショートストーリー7篇。

★あらすじ

ルワンダの少年タンザはゲリラ隊に入隊させられている。ある日時限爆弾を仕掛けるように命令されたのは、憧れの場所「学校」だった…(第1話「タンザ」)。

裕福だが愛のない家庭に育っている少女と、孤児ではあるが優しい老人に育てられている少女。2人の少女が不思議な運命によって交錯する。
(第7話「桑桑(ソンソン)と小猫(シャオマオ)」)。

<2007年/イタリア・フランス/130分/字幕>

第2回 11/2(Tue.) 子供たちの王様(孩子王)

『さらば、わが愛/霸王別姫』の
チェン・カイコー(陳凱歌)監督が、
詩的で象徴性に満ちた映像で文革の
過ちを指摘する作品。

★あらすじ

中国文化大革命時代、山奥の学校へ1人の青年が教師として赴任する。そこでは教科書を毎日黒板に書き写すだけの単調な授業が行われていた。

青年は、子どもたちに作文を書かせてみる。自分の言葉で表現することの喜びを知った子供たちと青年の間には、暖かい交流が生まれる。そんな中、最も優秀な生徒・王福は、「辞書」の中身を丸写しすることに熱中する。やがて党の上層部に青年が教科書通り教えていないことが伝わり…。

「もっと大きい辞書があればそれも写します。」(王福)
「これからは何も書き写すな。辞書も写すな。」(青年)

<1989年/中国/106分/字幕>

- ◆ 開催日 第1回 平成22年11月1日(月) 13:00~15:20 (開場 12:30)
第2回 平成22年11月2日(火) 13:00~15:00 (開場 12:30)
(いずれも**大学祭期間中**です)
- ◆ 会場 大阪市立大学 学術情報総合センター 1階 文化交流室
(詳細は裏面をご覧ください)
- ◆ 入場料 無料
- ◆ 対象 どなたでもご参加いただけます
- ◆ 定員 84名(先着順)
- ◆ 申込み 不要です



(お問い合わせ先) 大阪市立大学 学術情報総合センター 情報サービス部門 (2F レファレンスコーナー)
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 Tel: 06-6605-3250 Fax: 06-6605-3252
メール: lib-manabi@media.osaka-cu.ac.jp

*上映時間等については、やむをえず変更する場合があります。ご了承ください。